



# 科学センターからのお知らせ

10月の休館日 4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

## ●企画展示「美しき徳島の星空写真展」

主に徳島県内で撮影された星空の写真を鑑賞し、自然や宇宙を身近に感じてみませんか。県内のおすすめの星空スポットもご紹介！ 展示数約40点の予定。

※本展示会の作品は全て“徳島天文研究会”の会員の皆さんが撮影したものです。

期間 10月16日(土)～11月21日(日)

時間 9:30～16:00

場所 科学センター体験館1階  
エントランス

料金 無料

※申込不要

主催 徳島天文研究会  
科学センター



## ●大人のための理科学習「化石を掘り出そう」

有料・要申込

当館では阿南市内の小学校全22校を対象に「科学センター理科学習」を実施しています。今回は特別に小学6年生で学習する「化石を掘り出そう」を一般の方々に体験していただきます。

開催日 11月21日(日)

時間 ①10:00～11:00 ②14:00～15:00

※希望時間選択制

対象 大人(お子さまの同伴不可)

料金 1人200円

定員 各回20人(先着順)

申込方法 10月16日(土) 9:30から電話またはホームページにてお申し込みください。



## ★第7回 あなん星空コラム★

漫画・アニメの銀河鉄道999にも登場する「アンドロメダ銀河」。物語の中では旅の目的地となっている天体ですが、実際の距離は約230万光年あります。これは光の速度(秒速約30万km)で地球を出発しても、到着には230万年もかかるということです。途方もなく遠くに感じるかもしれませんが、この天体は私たちの住む天の川銀河のお隣さんの銀河にあたり、広大な宇宙空間においてはご近所さんレベルです。例えば、もし私たちの住む「天の川銀河」を阿南市くらいの大きさだとすると、アンドロメダ銀河までの距離は阿南市から千葉県くらいまでの距離となります。一方で現在発見されている最も遠い銀河は約134億光年の彼方にあり、先の例え話に従えば、地球約77周の距離を進まないとなどり着けません。遠いようで身近なアンドロメダ銀河、天体観望会でもご案内していますので、ぜひ観察にお越しください。(今村和義・著)



市内で撮影したアンドロメダ銀河(M31)

おもしろ科学実験 プラネタリウム 天体観望会など 定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。



# 科学センター

☎42-1600 <http://ananscience.jp/science/>